



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



6月、1学期の折り返し。目指せ！「おの検定。一発合格」

－ Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) －

今日から6月となりました。水無月(みなづき)。その由来は、酷暑で日照りが続き、深山の水まで枯れ尽くすこと、また、水を田に注ぐ月の意から「水張月(みずはりづき)」、「水月(みなづき)」が転じたものとも言われています。学校周辺の田も日毎に様子が変わり、今朝、水が入った田が見られました。季節は確実に動いています。

さて、昨日の朝会で次のような話をしました。6月23日、何があるでしょうか。子供達の反応は、ほとんどありませんでした。そこで、6月23日は、1学期の「おの検定」の実施日であることを伝えました。そして、答えが分かっても決して声に出さないようにと前置きしてから、「この中番小学校で『おの検定』と言えば・・・、それに続く言葉は何でしょうか。」尋ねました。少し子供達が、ざわつきました。手を挙げようとする子供もいました。「おの検定」と書かれたプリントを子供達に見せ、この横に書いてある言葉は何かを考えてもらいました。嬉しかったですね。自信満々に手を挙げてくれる子供がいました。一人の子供に答えてもらいました。「一発合格」、正解です。中番小学校の合言葉は、「おの検定。一発合格」です。幾度となく、この「おの検定」については、学校通信を通じてお話をさせていただいております。昨日、子供達には、どうして、単なる「合格」ではなく、「一発」合格なのかについて、改めて話をしました。それは、子供達に①やる気と集中力を求めたいからです。合格するまで、何度も挑戦することはとても大事なこと、大変尊いことです。でも、私は、それを1回で、自分の力を発揮できる、そんな力強さを身に付けて欲しいと願っています。相手(テストの内容)が分かっているのです。何の漢字か、どのような計

算をするのかということが分かっているのです。その相手を是非、攻略して欲しいと思います。②目標を定め、計画的・自主的に学習を進める力を付けて欲しいのです。何を、いつまでに、どのように、計画性と自主性が試されます。③学習の方法を自分で考え見つけて欲しいのです。学習の方法はたくさんあります。自分にあった方法を見つけることです。たくさんすることがある中で、限られた時間の中で、効果的にきちんと身に付くように学習できる方法を自分で探し出すことです。そして、合格している人は、合格で満足せず、もう一歩先を目指して欲しいと願い、次を伝えました。それは「おの検定！100点!!一発合格!!!」です。新たな目標に向かい、力を注いで欲しい。以前、皆さんに伝えた言葉「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」(上杉鷹山)を思い出してください。行動は達成に繋がっている。行動しなければ、本来できるものも達成できない。達成できないのは、本当は、自分が何も行動していないからだ。「自分は、行動しているか。」行動あるのみ。そんな話をしました。

6月は梅雨の季節となります。雨も多くなり、何となくすっきりしない天候、憂鬱な日々が続くかもしれません。でも、晴れには晴れの、雨には雨の過ごし方があります。「晴耕雨読」という言葉があります。自然をあるがままに受け入れ対応する、とても大切な力だと考えています。1学期も半分を過ぎました。今一度、自分を振り返り、新たな気持ちで始める時だと思います。日々の生活では「凡事徹底(ぼんじてっい)」を心掛け実践し、新たな目標を掲げ、その方向を見定め一歩を踏み出すことが重要です。

感染対策は引き続き実施していきます。今後は、暑さ対策、熱中症対策に注意が必要となってきます。水分補給、汗の始末、衣類の調節等、体調の自己管理能力が益々必要且つ重要になってきます。保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携し、「明日も行きたい! 学びたい! 学校」を目指し、教育活動を進め、共に歩んでいきます。